

金 剛 石

八代市立第六中学校

学校だより

令和8年1月26日

文責：校長



校訓：「金剛石の光を発揮し、まわりを照らせ」

学校教育目標：「自分を磨き、仲間と繋がり、未来を考える生徒の育成 ～共に成長していく学校～」

締めくくりの3学期 ～「省察」から未来を考える～

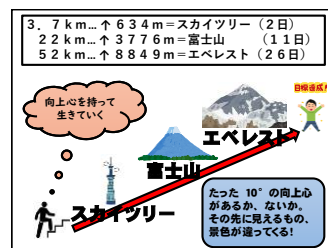
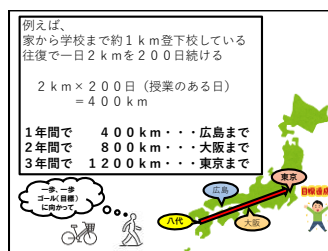
1月は「いってしまう」、2月は「にげてしまう」、3月は「さってしまう」といいますが、あっという間に1月が終わろうとしています。2学期の終業式に「省察」という言葉について話をしました。「反省」は過去を振り返り、「考察」は現在を見つめ、「省察」は過去と現在の自分を踏まえて未来について考えることです。年の節目に自分自身について「反省と考察」、「省察」し、自分の未来について考えてみてください。月日が経つのは早いです。



夢・目標、向上心、継続 ～成長するための正攻法～

3学期始業式では「東京まで（新幹線や飛行機を使わず）自力で行く」という例え話をしました。「東京」というと遠いイメージがありますが、1日に2kmずつ進むと1年間（授業のある200日）で400km進みます。これは八代から広島までの距離です。さらに2年間（400日）で800km、これは大阪まで進むことになります。3年間（600日）で1200km、なんと東京に到達することができます。行き先（目標・ゴール）を決め、そこに向かって一步一步進んでいくと必ず目標を達成することができます。次に「エベレスト（世界一高い山）に登る」という話をしました。進む角度を10度上向きにする。すなわち、いきなりではなく無理のない向上心を持つ。そうすると4km（前述の話で2日間）進むと634mのスカイツリーの高さまで登ることができます。22km（11日間）で3776mの富士山の高さまで登ることになります。52km（26日間）で8849mのエベレストに登ったことになります。少しずつでも向上心を持って進んでいけば高い目標に到達することができます。ただし、ここで大切なのはゴールを見据えることです。具体的なゴール（夢や目標）があれば、人は行動するモチベーション、エネルギーが湧いてきます。

今年度も残すところ2ヶ月ですが、夢・目標を定め、向上心を持ち、やるべきことを一日一日継続していくことが大切です。その行動自体が成長するための正攻法です。



新委員長・副委員長任命式 ～六中のさらなる発展をめざして～

1月20日（火）に生徒会の新しい委員長・副委員長の任命式を行いました。旧役員からの挨拶を聞いていると生徒会活動を頑張ってきた姿が目に見え、卒業式でもないのにさみしい気持ちになりました。その後、新委員長から決意表明がありました。初々しさの中にも覚悟ある表情が見られ、「よろしく頼むぞ！」と心の中で願っていました。いよいよ新生徒会の実働が始まります。2年生、1年生でしっかりと六中を支えてってください。3年生は既に入試が始まっています。私立高校の専願・特待、高専の推薦等も終わりました。来週は公立高校の前期選抜も迫っています。体調を整え、これまで身に付けてきた力をしっかりと発揮してきてください。

2月の予定



- 2日（月）公立高校前期選抜
- 3日（火）生徒集会
- 4日（水）3年生後期期末考査～6日
- 9日（月）立志記念講演
- 10日（火）授業参観・懇談会、2年生立志式
- 13日（金）新入生説明会
- 17日（火）教育相談～26日
- 25日（水）1・2年生後期期末考査～27日
- 26日（木）専門委員会
- 27日（金）デートDV防止教室

1月14日（水）・15日（木）・16日（金）の2泊3日で2年生の修学旅行（関西方面）の引率をしてきました。3日間天気に恵まれ、充実した学びができました。「時を守る」「場を清める」「礼を正す」というめあてをしっかりと実行してくれました。3日目、大阪市内の道路が渋滞しており、帰りの新幹線に間に合うか少し気をもみましたが、2年生全員が全日程を共に活動することができ、無事に帰ってくることができました。大阪城は大きかった。劇団四季は素晴らしかった。そして、京都もUSJも存分に楽しめましたね。

